

ISO14001 内部環境監査を実施しました

9月6日（月）～8日（水）に ISO14001 内部環境監査を実施しました。

内部環境監査は、年に一度 ISO14001 に基づく環境マネジメントシステム（EMS）が正しく運用されているかという視点に加え、有効に機能しているかを確認するために行います。

監査は部局の環境推進リーダーが中心となって行いますが、有志の学生も参加しています。学生監査員は事前に外部講師及び本学の教員より研修を受け、ISO14001 の規格及び監査における着眼点や不適合事項の特定など監査の手法について学び、監査チームごとにチェックリストを作成して監査に臨みます。

今年度は過去最多となる 25 名の学生が参加し、初の試みとして学生主導の監査を実施しました。学生からは、「初年次セミナーの環境講義は一部の学部、学科のみで行われているので、全学に広めた方がよい」、「防災訓練への参加協力をもっと依頼した方がよい」などの意見が出ました。全体として不適合事項はありませんでしたが、改善の機会となる意見が 6 件あったため、対応していきます。

監査に参加した学生からは「大学内だけでも環境に関する方針や対策を行っていることを知り勉強になった」、「普段思っていることを学生目線で直接質問出来て良かった」との感想が寄せられました。

【研修の様子】



【内部環境監査の様子】

